

令和6年度 名勝哲学堂公園再整備に関する住民説明会 開催結果

◀開催日時・会場▶ 第1回：令和7年3月5日（水）18時半～20時 江古田区民活動センター

第2回：令和7年3月9日（日）14時～15時半 中野区役所本庁舎

◀来場者数▶ 第1回：7名 第2回：18名 計25名



第1回（江古田区民活動センター）



第2回（中野区役所本庁舎）

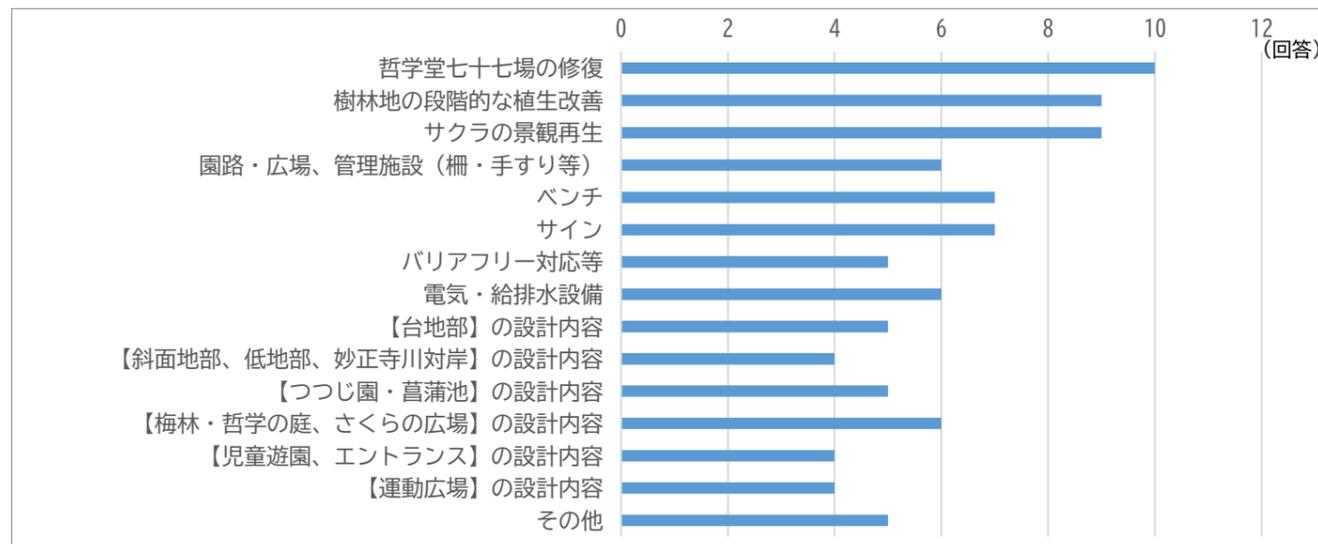
説明会で寄せられた主な意見・質問等

主な意見、質問等	区の考え方
伐採木が22本となっているが、これを減らすことはできないか。	→ 石積周辺の伐採木は、専門業者で精査された結果を反映している。懷疑巷など他の場所で、剪定での対応が可能か検討したい。
伐採の理由として石積の安全性の確保とあるが、伐採以外の方法は考えられないか。	→ 石積自体が七十七場の一つであり、形を変えることが出来ないため、伐採という方法を取ることにした。
鳥の生息環境についてはどう考えているか。	→ たとえばウグイスなどが好む藪を残したり、食餌木の生育状況に気を配るといった記載をしている。
外来種への対応はどうか考えているのか。	→ 他の樹木を育ちにくくしてしまうトウネズミモチは、数を減らしていく。心字池に生息するザリガニ等は、子どもたちに親しまれている現状も踏まえ検討したい。
区環境課で生きもの調査を始めていると思うが、貴重な動植物も多いので、工事の際など気を付けてほしい。	→ 調査では園内の希少種を抽出すると聞いている。必要に応じて設計や工事に反映していきたい。
日常管理での刈込の仕方が良くない。再整備での刈込作業等は、同じ業者が行うのか。	→ 日常管理とは別途、造園工事として入札を行い、業者を決定することになる。
管理において、草木を無造作に切ってしまうことがないよう、知見を持った人や団体が参加できる仕組みを作ってほしい。	→ 長期的な管理の方針については、管理者を交え、今後検討していく。
台地の上にあるため、地下水の涵養が大切である。野球場とテニスコートは人工芝だが、雨水浸透はどうなっているのか。	→ 人工芝は雨水浸透型を用いており、野球場とテニスコートの改修時、区基準を満たす形で雨水浸透・貯留施設の設置が行われている。
近年、サクラがずいぶん減ってしまったが、若い木を植えている気配がなかった。なぜこうなってしまったのか。	→ ここ数年でサクラの状態が悪くなっている中で、国名勝の指定を受けたため、整備の前に必要な計画を策定せねばならず、植え替えが進まなかった。
ベンチの数を現状よりも増やして欲しい。	→ 園全体で概ね現状と変わらない基数となるよう検討したが、ご意見を踏まえ、引き続き検討したい。
四村橋方面などからの来園者を七十七場へどう誘導していくのか。七十七場の順路は1つではないと、保存活用計画の際にも意見した。	→ 七十七場案内板を4カ所に設置し、様々なルートに対応する。井上円了が考案した順路がベースにはなるが、新たな管理棟内で多様な案内を検討したい。
サインの多言語化はどのように考えているのか。	→ 公園案内板については、情報量が多いため日本語、英語の2言語対応とし、QRコードとホームページを活用した多言語対応を検討している。
スタンプラリーのような、七十七場を回るきっかけを作ってはどうか。	→ わかりやすい案内・解説板の設置など、興味を持って七十七場を回って頂ける工夫をしていきたい。
斜面の下側に駐輪場を設けてもらえないか。	→ まとまったスペースが取れず、管理者の目も行き届かない難しさがあるが、表示や運営面で改善できないか検討したい。
児童遊園の遊具も改修もしてほしい。妖怪にゆかりがあるようなデザインにしてみるのはいかがでしょうか。	→ 遊具は区全体の公園施設長寿命化計画に基づき、適切な時期に更新する予定。デザインはその際に検討する。
トイレ改修はなるべく早期に行ってほしい。児童遊園トイレは、古い上に、目隠しが無く外から丸見えで怖い。	→ トイレ改修は、公園全体のスケジュールの中で検討しているが、内容を含め、今後検証させて頂く。
児童遊園のトイレで、トイレトッパーの投げ込みや水の出しっ放しなど、いたずらが多い。夜間閉鎖にできないか。	→ トイレ付近に防犯カメラを設置し、蛇口を自閉式のものとするなど、まずは対応策を検討したい。

主な意見、質問等	区の考え方
トイレに子ども用の補助便座を付けて欲しい。	→ 対応させて頂く。
さくらの広場や桜並木の間を草地にするのはとても良い。	→ 管理や利用面も踏まえて詳細を検討したい。
心字池等について、今回はどの程度の改修を行うのか。	→ 令和15年度以降の抜本的な改修を見据えて、ポンプやろ過機能の更新など、設備的な改修を行う。
災害時に避難場所になると思うが、どのような対応をするのか。	→ 出入口にソーラー照明を設ける。災害用トイレは昨年度示したが、将来的な運動施設改修の際に検討したい。
防犯カメラのデータ保存期間はどのくらいで、どの程度の範囲を監視できるのか。	→ 通常の保存期間は2週間程となっている。適正な保存期間と画角を考慮して、今後製品を選定したい。
良い計画だと思うが、特に管理棟の建替えについて、スピード感が求められると思う。	→ 埋蔵文化財調査や関係機関協議等を要するため、詳細な目途は立っていないが、なるべく早期に対応したい。
管理棟の床面積が増えてどのようなことが可能になるのか。観光的な機能の充実も検討して欲しい。	→ トイレや更衣室、管理者のバックスペースの拡充と、名勝としての展示スペースを新たに設ける予定である。
新たな管理棟には、集会所のようなスペースも必要ではないか。	→ 鬼神窟と弓道場会議室の一般貸出を行っている。新たな管理棟内にも必要かどうか、検討する。
新たな管理棟内に、歴史民俗資料館や東洋大学井上円了記念博物館の分室を設けるのはいかがでしょうか。	→ 公開・普及・活用室は、歴史民俗資料館や井上円了記念博物館と連携した運営を検討していきたい。
仮設管理棟を残して運動施設用の建物とし、現在の管理棟跡地を文化財用の建物とする計画も考えられるのでは。	→ 国の名勝として、現在の施設配置を維持すべきという原則があり、恒久的な建築物の新たな設置は難しい。
管理棟東側のフェンスを取り去って、広く使いやすいスペースにしたほうが良いのではないかと。	→ 夜間閉鎖する必要があるため、景観に配慮したフェンスの位置等について、工夫していきたい。
トイレの使い勝手を考慮し、男女で便器の数を同等にしてはどうか。	→ 管理棟の女子トイレが特に足りていないため、今後の管理棟設計の際に検討したい。
管理棟の整備とともに、売店も新しくしてはどうか。	→ 平成3年度に建てられた比較的新しい建物なので、管理棟の再整備後に検討したい。
事業費は全体で幾ら位か。議会の承認を得ているのか。	→ 中野区基本計画において、概算で24億円程と公表されている。来年度予算については議会の承認を得ている。
事業費24億円が増える可能性はないのか。出来ないものは切り捨てるなりして、できるだけ抑えてほしい。	→ 古建築物の修復など特殊なものもあるが、事業費の大幅な増減が無いよう、精査していきたい。
ずいぶんお金がかかるようだが、将来的に有料にする予定はないのか。	→ 保存活用計画の際にも議論があったが、広く市民に普及させたいという井上円了の思想に基づき、当面は無料で開放する方向性である。
幽霊梅が弱っている。取り木をするなど、世代交代の準備をしたほうが良いのではないかと。	→ 幽霊梅は2代目であり、初代との関係は不明だが、樹勢は弱っている。取り木について、今後の参考としたい。
井上円了が中国から持ってきた有名な大きな木があるらしいが、何という樹種か。看板をつけてはどうか。	→ カイノキと思われる。七十七場の一つではないが、一定の由来があるので、解説表示等は検討したい。
梅林脇の、かつて都第三建設事務所があった場所を活用する予定はないのか。	→ 保存活用計画において現在の施設配置を維持することになっており、現時点では白紙の状態である。
説明会の告知は、近隣だけでなく主要な駅でも行ってほしい。	→ 今後の課題とさせて頂く。
杉並区では植栽に関する専門家を呼んで勉強会を行い、区の職員が勉強すべきと言っていた。区民も学ぶ必要がある。中野区でも同様の取組を実施してはどうか。	→ 現在、指定管理者が現地での自然観察会を行っているが、今後も自然の大切さを伝える取組について、実施を検討していきたい。

アンケート結果（回答者数 15 名）

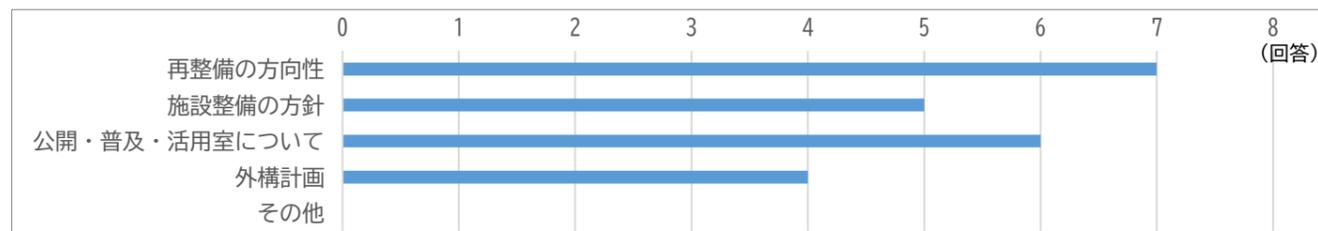
1 公園再整備基本設計について、良いと感じた内容がありましたか？（複数回答可）



<良いと感じた理由>

- ・今ある緑の保全と補植を前提としていただけることに感謝している。
- ・緑の保全や生物への配慮など、全体的にとても良い。予算、工事費などに関連して説明があるとさらに良い。
- ・妙正寺川にかかる橋が落ち着いた色に変わるのとはとても大切だと思った。
- ・哲学堂公園の「文化」的価値はもちろんのこと、「自然」の価値を高めようとする方針と具体的な施策が記述されていること。

3 管理棟整備計画の計画概要について、良いと感じた内容がありましたか？（複数回答可）



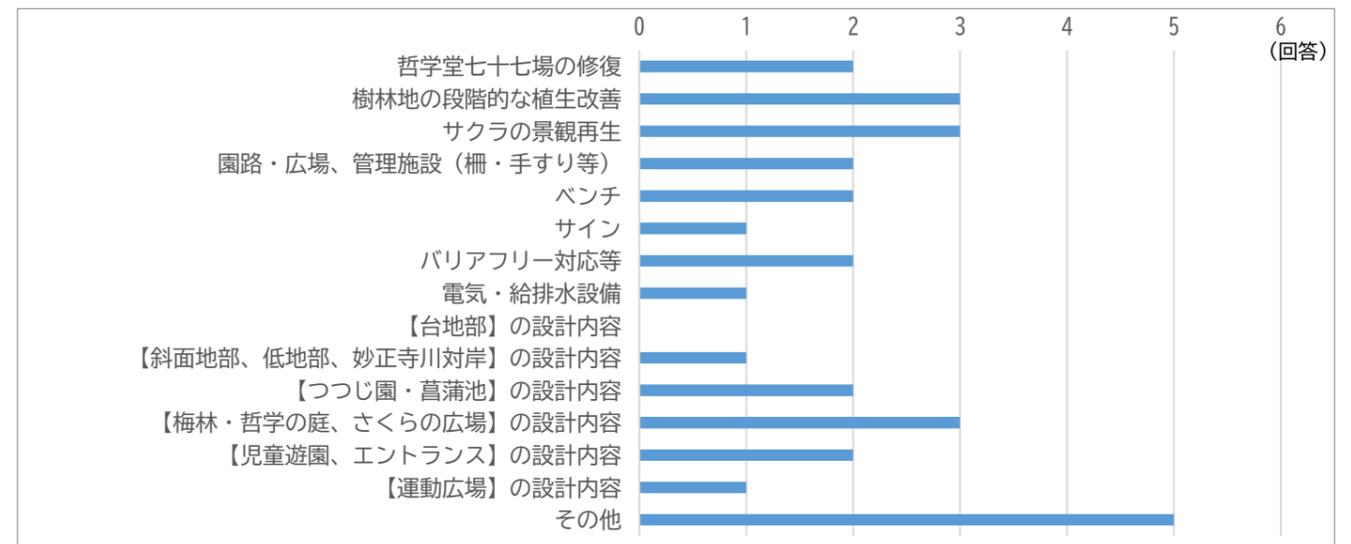
<良いと感じた理由>

- ・ここまで綿密に、念入りに未来像を示して頂きホッとしている。
- ・樹木に最大限の注意を払って哲学堂公園の良さが生かされ、井上円了氏が思い描いた公園の精神を大切にされた方針、計画になったと確信する。
- ・哲学堂公園の「文化」「自然」の価値や見所を、来園者に分かりやすく紹介することはとても素晴らしいこと。

5 説明会に関することや、その他ご意見・ご感想があればお聞かせください。

- ・ポスターでの告知を主要な駅や区内全域で行うなど、もっと広報をしてほしい。
- ・事前に資料を公開して頂けると、それを見てから参加できる。
- ・説明用の動画を公開する形式でも良いのでは。
- ・今後の整備においても、住民に情報を公開し意見を聞きながら、丁寧に進めてほしい。
- ・質疑に対する回答が的確だったため、再質問も生まれず、最後に参加者からの拍手が起きたことにも表れたように、気持ちの良い説明会だった。

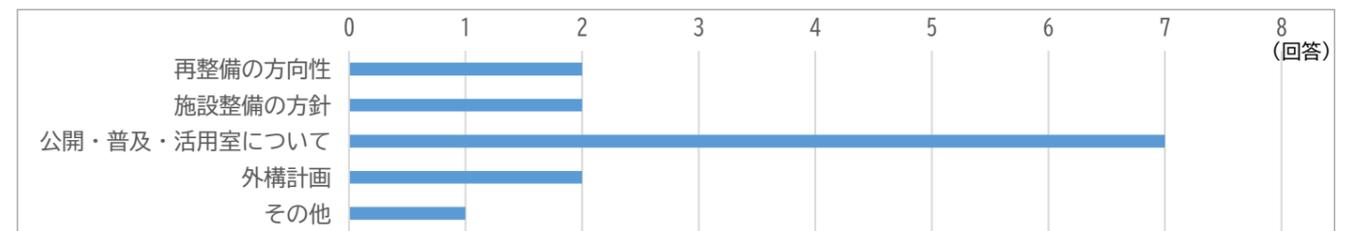
2 公園再整備基本設計について、改善が必要と感じた内容がありましたか？（複数回答可）



<改善が必要と感じた理由>

- ・自転車置き場を是非どこかに作ってほしい。
- ・古建築物等の活用方法や、管理棟との役割分担、哲学の理解につながるソフト面の取組も考える必要がある。
- ・バリアフリーについて、園内を全て移動可能にするのは難しいと思うが、根本的な解決が出来ないものか。
- ・現在の鬱蒼とした林や、下草の茂み、積もった落ち葉、老木なども、現在以上に大切にし、絶滅危惧種等の貴重な生きものの棲み処を維持してほしい。

4 管理棟整備計画の計画概要について、改善が必要と感じた点がありましたか？（複数回答可）



<改善が必要と感じた理由>

- ・建物位置について、以前の計画からどのように検討が変化していったのかが分からない。
- ・活用室よりの建物なのか、そうでないのか、方向性を決めた方が良い。
- ・外観を含めて七十七場を意識した建物とし、広場も出来る限りオープンにしてほしい。
- ・文化と自然に関連した展示、イベントの両面から充実したものになることを期待している。

6 今後、名勝哲学堂公園再整備事業に期待することがあればお聞かせください。

- ・鬼神窟など、住民が利用する施設は利用者の声を聴く機会を設けてほしい。
- ・今回の方針を丁寧に実施していけば、哲学堂公園は今まで以上に愛される場所となり、その価値も多くの人が認知されるものと思う。
- ・今あるひなびた落ち着いた雰囲気や、とはいえ禁止事項の看板ばかりでなく、子どもたちがのびのびと自然に親しみながら遊べる環境としてほしい。
- ・歴史民俗資料館や東洋大学井上円了記念博物館との連携など、集客するという発想も取り入れてほしい。